

北中通信

- ・【創造】疑問をもとに生きて働く知恵を創り出し、表現する
- ・【友愛】他人の気持ちを想像し、人のために尽くす
- ・【誠実】誠実に自分の役割を果たす
- ・【健康】強い心と体を持ち自分を信じて挑戦し続ける

No.15 「自分たちが変われば社会も変わる(人権学習)」 2017/11/29 文責:校長 荻野 桂司

人権学習旬間がスタートしました

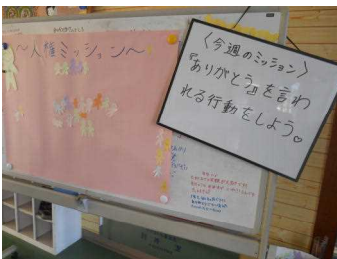


12月10日(日)は「世界人権デー」です。1948年(昭和23年)の12月10日の第3回国連総会で世界人権宣言が採択されたことを記念して制定されたものです。北中学校では、例年11月下旬から12月上旬を人権旬間とし、全校での学習活動や、生徒会を中心とした啓発活動に取り組んでいます。

11月28日(火)の朝は、生徒会本部役員による人権集会を行いました。生徒会長の山内さんは、「人権は私たちが幸せに生きる権利」であり「思いやりの心が大切」であることを、会長挨拶として全校生徒に伝えました。

続いて、生徒会本部の発案として「人権ミッション」への取組が呼びかけられました。これは、週ごとにミッションとして望ましい行動目標が示され、実行できた生徒は、氏名を書いた「人権くん」(人の形のカード)を生徒玄関の模造紙に貼っていくという啓発活動です。ちなみに第一週目のミッションは「『ありがとう』を言われる行動をしよう」です。集会翌日の朝には、30枚近くのカードが張られていました。

「ぐんまの子ども『いじめ防止宣言』」の中では「勇気・思いやり・協力」が掲げられています。「ありがとうを言われる行動」の根幹は、まさに「思いやり」です。こうした生徒主体の活動を通じて、職員・生徒が「人権」を「自分ごと」として考え、行動し、偏見・差別・いじめのない北中学校を築いてまいります。



さまざまな人権問題に対しても理解を深めていきます



「群馬県人権教育充実指針」の中では、人権をめぐる重要課題に対する指針として11項目(11の指針)を示しています。今回の人権学習旬間では、「ハンセン病に関する正しい知識を身に付ける学習を通して、ハンセン病元患者の人たちへの偏見や差別の解消を図る」(指針8)を踏まえ、全校で人権資料(DVD)を視聴し学習を行いました。DVDは、一般社団法人群馬県社会福祉士会が制作した「栗生の園に生きた証～みんなのために～」です。草津町にある国立療養所「栗生(くりゅう)楽泉園」の関係者の方へのインタビューを中心とした内容です。ハンセン病問題を人権問題として理解するとともに、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」を生徒一人一人が深く自覚できるよう指導を進めてまいります。次に、DVD視聴後の生徒の感想を紹介します。

「ハンセン病について何も知らなかったけれど、自分より小さい子たちさえも自由に生活できなかったと聞いて、とてもかわいそうだなと思いました。病気が治ってからも社会的な偏見や差別によって、自分のしたいことができず、病気になっていない家族さえも不自由な生活になっていた現状を知り、とても心がしめつけられるようでした。」

「病気をわずらった人の心には消えることのない深い傷や闇もできたと思います。そのことを一人一人が自分なりに深く考えた上で、どのような対応をするべきか、もう一度深く考えたいです。」

「楽泉園の職員の人たちは、今ここにいる人たちの最後を考えたいと言っていて、相手の気持ちを考えていてすごいと思いました。」

「チーム北中」航海中！（出会い編）

本校職員の産休に関するお知らせ・新任職員の紹介



2年A組担任の小野寺教諭が、出産のため、11月27日(月)からお休みに入りました。11月24日(金)の臨時学校集会では、小野寺教諭から、生徒たちが体調を案じてくれたことへの感謝が伝えられ、また、新しい命と出会い母親となることへの思いや願いが話されました。

後任の職員として、上杉教諭が11月27日から北中での勤務を開始しました。2年A組担任、全学年の数学の授業、男子ソフトテニス部の顧問、人権教育、PTAでは広報委員会を担当します。



また、全学年の家庭科に関しては、非常勤講師として茂木講師が新たに任用されました。11月28日(火)から、毎週火曜日に本校で家庭科の授業を行っていきます。

新たに2名の力を得て、「チーム北中」はさらにいきいきと進んでいきます！

赤ちゃん登校日(中学生にむけての家庭教育基礎講座)



11月29日(水)に、1年生が、「赤ちゃん登校日」として、妊婦さんや、乳幼児とのお母さんとの交流を、本校で行いました。当日は、NPO家族サポートのコーディネーターさん、富岡市保健センターの保健師さん、6名のお母さんと赤ちゃんが来校されました。

疑似妊婦体験や乳児の人形を使った体験のあと、グループに分かれお母さんと赤ちゃんとのふれ合い活動を行いました。命を宿し育てることの感動、幼子への愛情、親としての責任感を間近に感じ取ることができました。

12月の主な予定

- 1日(金) 全校人権学習① 6校時 体育館 ピア・サポート活動「もめごと(対立)の解消」
- 2日(土) 廃品回収 8:00~10:00 *小雨決行/荒天の場合は、12月3日(日)に順延。
- 5日(火) 学校集会
- 6日(水) 3年校内テスト(第6回)
- 7日(木) 学校保健委員会(第2回) 15:00~16:00 体育館 「ストレスについて考えよう」
- 8日(金) 全校人権学習② 6校時
- 10日(日) 群馬サファリ富岡マラソン大会
- 12日(火) 生徒会集会(人権集会)
- 13日(水) スクールカウンセラー来校日
- 15日(金) 生徒会委員会
- 19日(火) 北中・小野小合同いじめ防止会議(5・6校時 小野小)
- 21日(木) 北中地域感謝祭(地域の美化活動) 8:00~8:30
- 22日(金) 第二学期終業式
SNS講演会: 10:00~11:10 音楽室 *保護者参加可です!
講師(小此木 正信さん/群馬県子どもセーフネットインストラクター)
- 23日(土) 天皇誕生日
- 25日(月) 冬季休業(1月5日まで)
- 28日(木) 仕事納め
- 29日(金) 学校閉庁(1月3日まで) *日直も不在となります。

☆北中Webページのアドレスは <http://kita-jhs.nc.tomioka.ed.jp> です。本通信に関するご意見・ご要望等は、生徒を通じて校長(荻野)までお届け下さい。 電話・Fax等でも結構です。 Tel 62-3009/Fax 62-6909